

くらし 安全通信

Vol.
59
平成27年1月発行

ホームページ

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f707/>

ツイッター

https://twitter.com/kurashi_anzen



目次

- ★ セーフティかながわユースカレッジ
- ★ 昨年の犯罪と事故を振り返って
- ★ 各種キャンペーン&セミナー開催結果
- ★ 飲酒運転根絶大会&交通安全功労者表彰式
- ★ 平塚市防犯協会中原支部
- ★ 踏切交通事故防止

神奈川県 安全防災局安全防災部 くらし安全交通課

☎ 045-210-1111(内線3554) FAX 045-210-8953

セーフティかながわユースカレッジ

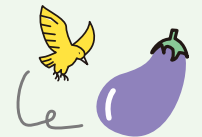


意見交換会の様子



第3回研修会には、県内で防犯ボランティア活動を行う高校生・大学生約60名が参加しました。今年は企画段階から学生達がアイディアを出し合い、当日の運営も学生委員が行うなど、みんなの力を結集した研修会となりました。

員が行うなど、みんなの力を結集した研修会となりました。



〔12月14日 県立青少年センター〕



〈学生・生徒たちが最近の防犯活動を発表〉



サイバー防犯

慶應義塾大学総合政策学部・四方研究室の学生が、小中学校で実施したサイバー(インターネットを利用した犯罪)被害防止教室等を発表



防犯ソング

県立上鶴間高等学校・地域貢献型アイドル「フレア」がオリジナル防犯ソングを披露、活動を始めたきっかけ等を発表



防犯漫才

明治大学落語研究会の学生が、振り込め詐欺防止の漫才を実演、最近の活動状況等を発表



昨年の犯罪

振り込め詐欺

認知件数 …………… 1,392 件
前年比 +52 件

被害額 ……約42億3千万円
前年比 +約1億1千万円

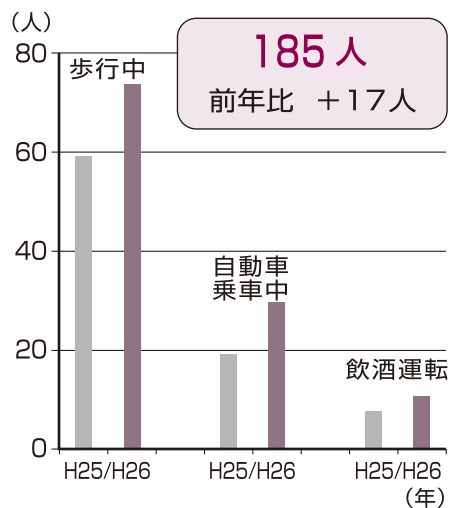
刑法犯認知件数

67,297 件

前年比 △9,665件 △12.6%

交差点や道路を横断する時は
左右をよく見て
歩行中、自動車乗車中、飲酒運転時の
交通事故による死者が増加！
犯罪総数は減少、でも振り込め詐欺は
多発、被害に遭ってからは手遅れ！
お金を要求する電話が来たら
家族や警察に相談

昨年の交通事故死者数



県立上鶴間高等学校サッカー部有志が
街頭キャンペーンをお手伝い



横浜市立港中学校吹奏楽部のミニコンサート

年末年始安全・安心キャンペーン

慌しい年末年始に、犯罪や交通事故の被害に遭わないよう、広く県民に呼びかけました。
〔12月19日 新都市プラザ〕



横浜F・マリノス中澤佑二選手が一日警察署長



司会はフェリス
女学院大学有志



仮面ライダーライブと防犯クイズ



鎌倉女子大学でのキャンペーン

県、県警察、特定非営利活動法人神奈川被害者支援センターは、県内5箇所でキャンペーンを行い、被害者等を温かく支える地域社会づくりを広く県民に呼びかけました。〔11月15～27日〕今後とも、犯罪被害者等へのご理解とご配慮、そしてご協力をお願いいたします。

犯罪の被害にあわれてお困りの場合は、

かながわ犯罪被害者サポートステーション

☎ 045-311-4727

(月～土 9時～17時 ※日曜・祝日・年末年始を除く)



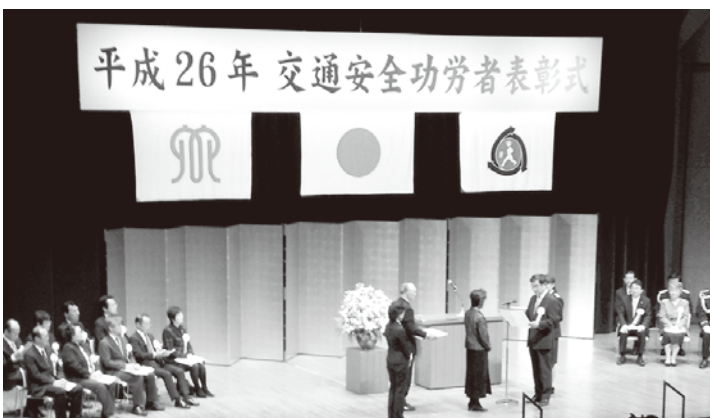
あや志家つか丸さんの交通安全落語

12月の飲酒運転根絶強化月間に先立ち、飲酒運転とこれを助長する行為の根絶を、広く県民に呼びかけました。

〔11月6日 藤沢市民会館 ほか〕



日吉自動車学校 劇団「ルール」の演劇



県、県公安委員会、県警察本部、県交通安全協会、県安全運転管理者会連合会が合同で表彰式を行い、長年にわたり地域や職場で交通安全と交通事故防止に尽力された224団体・1,643名の方々が表彰されました。

〔11月20日 県立音楽堂〕

防犯指導者養成セミナー

子どもの安全を守ろう!

武田信彦氏(安全インストラクター)から、安全な距離を体感する実技を交え、子ども、大人、地域の安全力を高める方策やパトロール・見守りのポイントの講義を受け、参加者は全身で安全を“体感”しました。

〔11月12日 相模原市民会館〕



新聞紙を用いた安全な距離の体感実習

振り込め詐欺にあわない! その1

西田公昭氏(立正大学心理学部教授)から、突然の振り込め詐欺電話を受ける側の心理を聞き、普段からの心の備えが大切なことを学びました。

〔11月14日 県藤沢合同庁舎〕



振り込め詐欺にあわない! その2



清永賢二氏(ステップ総合研究所)から、「詐欺は被害者の目前で突然始まり避けられない」「詐欺電話を切る練習から始めよう」など、振り込め詐欺から身を守る方策を学びました。

〔11月29日 小田原市民会館〕

振り込め詐欺にあわない! その3

越智啓太氏(法政大学文学部心理学科教授)から、「振り込め詐欺電話には誰もが慌てて混乱する」「冷静に判断できる普段の時にこそ詐欺に備えることが大切」などを学びました。



〔12月12日 横浜市都筑区役所〕

問合せ: 県くらし安全交通課推進グループ

☎ 045-210-3520

平塚市防犯協会中原支部

私たちが活動している地域は、平塚市のほぼ中央に位置し、江戸時代には、徳川家康公が江戸と駿府の往来拠点とした「中原御殿」のあったところです。

当時の御殿は、現在、小学校となっていますが、防衛を優先したまちづくりの名残から、道路にはT字路が多く、角地には生垣付きのお屋敷用地が配置されています。

雨にも風にも負けられません

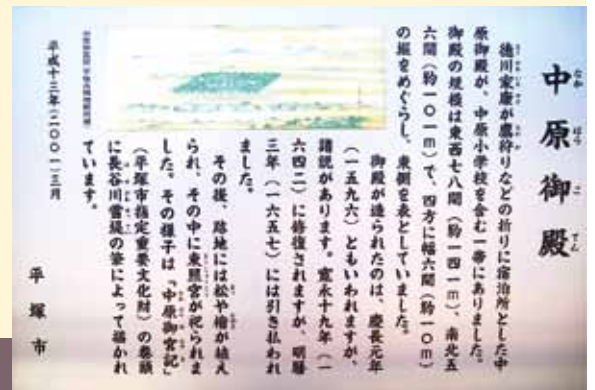
2つの小学校区で見守り活動を行っています。御殿跡の中原小学校周辺は、見通しの悪い交差点が多く、児童数も多いため、飛び出しや出会い頭の事故などをおこさないよう、交差点やT字路に立ちます。



もう一つの大原小学校周辺は、区画整理により道路が比較的広く、児童数も少ないため、校門から方面別に児童と一緒に歩きます。活動地域を離れた街中で、活動服を着ていないとき、子どもたちから「見守りしてくれている人だ!」と声をかけられれば大きな励みとなり、雨にも風にも負けてはいられません。

昔は町並みが、今は私たち! が守る

地域の安全・安心を、昔は町並み(ハード)が守り、今は私たち(ヒト)が守るものという思いです。子どもたちの見守り活動を通じて、町並みに残る、地域の歴史と安全・安心への思いを、次の世代へと受け継いでいけるよう、まだまだ頑張っています。



連絡先: 代表 早川 一実 ☎ 0463-31-3866

警報機が鳴ったら、踏切に入らないようにしましょう。子ども・高齢者等が、安全に渡れるようみんなで守りましょう。



安全は 心と時間の ゆとりから

神奈川県交通安全対策協議会 神奈川県・市区町村・神奈川県警察

踏切事故を防止しましょう

平成25年、踏切内で高齢者等が列車と衝突する交通事故が多発しました。そこで、平成26年度は「踏切の交通事故防止」を重点に、ポスターの原画コンクールを行いました。最優秀作品のポスターを、県内鉄道駅をはじめ、いろいろな施設に掲示し、事故防止を呼びかけていきます。

